

第 35 回 (2021 年度第 3 回) CPD 運営委員会議事録

日時：2021 年 9 月 22 日 (水) 10:00 ～ 11:40

場所：Zoom 会議

出席者：(順不同、欠席者下線)

須藤亮委員長 (会長)、石原直幹事 (副会長)、高木真人委員 (副会長・CPD 委員長)、奥津良之委員 (ECE 委員長)、尾崎章委員 (CPD 幹事)、柳川博之委員 (CPD 委員)、渡邊誠委員 (ECE 幹事)、原龍雄委員 (広報委員長)、島田敏男氏 (日本工学会事務局)

議 題

0. 委員会名簿の確認について
1. 前回議事録 (8/10) の確認について
2. 各委員会報告 (CPD、ECE、広報)
3. 2021 年度第 1 回 CPD 協議会公開シンポジウム企画
4. 第 3 回世界エンジニアリングデー記念シンポジウムについて
5. その他

配布資料

- 0-1：第 35 回 (2021 年度第 3 回) CPD 運営委員会
- 0-2：CPD 協議会役員・委員名簿 (2021 年 9 月 22 日)
- 0-3：各委員会名簿 (2021 年 9 月 22 日)
- 1：第 34 回 (2021 年度第 2 回) CPD 運営委員会議事録 (案) (2021.6.16)
- 2：ECE プログラム委員会
- 3-1：2021 年度第 1 回 CPD 協議会公開シンポジウムプログラム
- 3-2-1：(参考) 2018 年度合同シンポジウムプログラム
- 3-2-2：(参考) 2020 年度第 1 回公開シンポジウムプログラム
- 4：第 3 回世界エンジニアリングデー記念シンポジウム

議 事

1. 委員会名簿確認

CPD 協議会、各委員会の委員名簿を確認した。

日本技術士会から、協議会委員として河津宏志氏 (株式会社ジルコ)、CPD プログラム委員会委員として木寺幸司氏 (日本技術士会) の登録があった。

2. 前回議事録確認

石原幹事より、「資料 1：第 34 回 (2021 年度第 2 回) CPD 運営委員会議事録 (案) (2021.8.10)」の説明があり、前回議事録が確認された。

3. CPD プログラム委員会報告

高木委員長より CPD プログラム委員会の活動報告があった。委員会は前日に開催されたため、口頭で報告された。

- ・ 技術士制度改革 (4 月の大臣通知) に基づく日本技術士会の「技術士 CPD ガイドライン」、「技術士 CPD 運営管理マニュアル」の策定に連携・協力を進めている。
- ・ その一環で、技術士会 CPD 活動関係学協会連絡会に高木委員長が参加した。

- ・併行して、「日本工学会 CPD ガイドライン」の見直しを開始した。CPD 協議会会員の残りあと 3 団体にも参加を求めたい。CPD ガイドラインの策定経緯は、2007 年に策定のための CPD・WG を設置し、2010 年に発行したが、既に 10 年余が経過している。その後 CPD・WG では 2011 年にポータルサイトを開設し、2015 年に CPD・WG を CPD プログラム委員会に改称し、現在、18 団体で検討を進めている。改定内容としては、現状項目の部分はそのままとして内容の見直しを行い、追加項目として IEA による PC (Professional Competency) の国際標準や産業界のニーズの取り込みを検討している。
- ・次回の CPD プログラム委員会でメンバーからのヒアリングを予定している。
- ・スケジュールとしては 令和 4 年度に確定したい。

4. ECE プログラム委員会報告

事務局より、資料 2 を用いて、ECE プログラム 2020 年度修了証の WEB 掲載状況、2021 年度の認定手続きの進捗状況が報告された。また、奥津委員長より、SICE プロセス新塾の準備状況（現在 30 名）、電子情報通信学会の電気・電子系高度技術者育成プログラムの準備状況（受講生が 63 名に）、AI²OT プログラム推進委員会のエレクトロニクス実装学会への変更手続き、ナノファブ（4 大学コンソーシアム）は順調に準備中、との報告があった。

5. CPD 広報委員会報告

原広報委員長より、ホームページ「一口メモ」を使いながら進めている中小企業の活性化に役立つ学協会の利用促進の活動について状況報告があった。

6. 2021 年度 CPD 協議会公開シンポジウムの件

資料 3-1：2021 年度第 1 回 CPD 協議会公開シンポジウムプログラムの幹事提案案をベースに、今年度の第 1 回 CPD 協議会シンポジウムの企画について審議した。

- ・2019 年に続いて 2 回目となる科学技術人材育成コンソーシアムとの共催とする。
- ・「初等中等教育からリカレント教育まで」をテーマに、COCN からの STEAM 教育（講師は須藤会長推薦）、コンソーシアムからの学協会の継続教育（講師は岸本代表推薦）、産業界からのデータサイエンティスト教育（講師は高木委員推薦）から構成し、3 講演をまとめて 30 分程度の質疑・意見交換の時間を設ける。
- ・開催日時は、講演者の都合を優先して 11 月後半から選定する。（後日の日程調整の結果、11 月 26 日（金）、13 時～15 時に決定）
- ・聴講者の利便性を考えて、プログラムには各講演のアブストラクトを掲載する。

7. 第 3 回世界エンジニアリングデー記念シンポジウムについて

高木 CPD 委員長・事業企画委員会委員・国際委員会委員長より資料 4：第 3 回世界エンジニアリングデー記念シンポジウムを使って、2022 年 3 月 4 日に開催予定のシンポジウムの企画状況の説明があった。第 1 部のサブタイトルからジェンダーバランスを削除して「技術者のダイバーシティ」とすることが報告され、引き続き登壇者の推薦の依頼があった。

8. 次回開催予定について

次回の CPD 運営委員会は 11 月 17 日（水）16:00～17:00 に開催することとした。

以上